



2019.7~
2020.6

マーク・ダニエル・マローニ
鈴木秀憲



R.I.第2570地区 第3グループ
所沢東ロータリークラブ

週報

2019年12月12日

第1421例会 PROGRAM

1. 点鐘(会長)
2. ロータリーソング斉唱
3. 来賓紹介(副会長)
4. 会長挨拶
5. 幹事報告
6. 出席報告
7. 委員会報告
8. 記念祝福
9. スマイルボックス
10. 卓話「テロを止める、紛争を解決する」
NPO アクセプトインターナショナル
代表理事 永井陽右 様

本日の記念祝福

《ご夫人・ご主人誕生》 奥野美江 伊藤さくら
《結婚記念》 齋藤修 上田福三 工藤裕貴
《入会記念》 北村隆幸

出席報告

月日	総数 45(免除者 16)	出席	MU	%
12/12	45			
12/5	45	34		82.92

例会日

当番

プログラム

12/12(木)	鶴田	卓話「テロを止める、紛争を解決する」 NPO アクセプトインターナショナル 代表理事 永井陽右 様
12/19(木)	親睦	例会振替 12/21(土) クリスマス例会 「東京湾サンセットクルーズ」
12/26(木)	休会	
1/2(木)	休会	
1/9(木)	夜間例会	新年会「掬水亭」
1/16(木)	中島	クラブ協議会「下半期事業計画発表」

第1420例会 12月5日

【会長挨拶

新倉 良之】



《会員誕生記念祝福》

皆さんこんにちは。本日のクラブ協議会では、年次総会が開催されます。秋場年度の役員・理事を決める大事な総会となります。会員皆様のご協力よろ

しくお願い致します。また総会後は、上期の事業報告をしていただきます。5大奉仕委員長さん、よろしくお願ひいたします。

さて、明日6-8日まで安養坪村RCの26周年記念例会へ出席するため、韓国に行つてまいります。そこで先週に引き続き「ロータリーボイス」の韓国に関する投稿についてご紹介致します。

11月1日の投稿「元RI会長が語る日韓ロータリーの強いきずな」9月28日仙台で開催された第15回ロータリー日韓親善会議での李東建(D.K. Lee)元RI会長による挨拶から、一部をお話します。

『私が国際ロータリーの会長を務めておりました折には、日本のロータリアンたちに大変お世話になっておりました。あの時のことを今もよく覚えて

四つのテスト

1 真実かどうか

2 みんなに公平か

3 好意と友情を深めるか

4 みんなのためになるか どうか



ROTARY CLUB
OF
TOKOROZAWA EAST

●例会日：毎週木曜日(12:30~13:30)
●例会場：ベルヴィザ・グラン
●住所：所沢市星の宮1-3-5
TEL 04(2923)4122

●事務局：所沢市星の宮1-4-17
TEL 04(2928)6363
FAX 04(2928)6369
●E-mail: info@te-rc.com
●HP: http://www.te-rc.com

会長 新倉 良之
幹事 齋藤 高史
会報編集長 北村 隆幸

おります。日本にはすばらしいロータリアンが実に大勢いらっしゃいます。私が心から尊敬している多くの方々の中で、とりわけ邦昭（くにあき）パストガバナーのことを挙げないわけにはまいりません。私は今、邦昭パストガバナーの評伝を韓国語で翻訳し、出版する作業を進めております。「少年皇族の目に映った戦争」というタイトルの本です。このようなこと一つ一つが集まって、韓国と日本、日本と韓国、お互いの民間同士の理解を深めることにつながり、大いに役立ってくれることと信じています。

国際ロータリーにおいて、アジアの役割ははなはだ重要です。ロータリー運動の大きな波がアジアに押し寄せています。日本と韓国はまさに、このような大きな波の中心にいます。来年は日本のロータリーが100周年を迎える年です。韓国には、日本より7年遅れてロータリーが入っています。もはや、日本と韓国を除いてはロータリーを考えられません。つまり、私達は世界のロータリーを率いる指導者なのです。今日ここに集まっている私達がその主役になり、頑張らなければならないのです。』

さらに4月4日の投稿「脱北者のロータリークラブ」から、一部をお話致します。

『大半の会員が脱北者であるロータリークラブが韓国にあります。蔚山自由(Ulsan Jayu)ロータリークラブです。韓国には、命を落とすリスクを冒して北から逃れてきても、その後の生活で困難を経験する人びとが大勢います。そのような中、脱北者が安らぎを得て、誇りをもって新天地で活躍できるよう、韓国のロータリークラブが人道的奉仕プロジェクトを実施しています。』

蔚山自由ロータリークラブ会長へのインタビューから、一部をお話致します。

『この15年間、知り合った多くの人びとに支えられて過ごしてきました。これらの支援や励ましがなかったら、私は今ここにいないでしょう。何年前、その恩返しをしようと、脱北者の友人たちと一緒に、地元の児童施設でボランティア活動を始めました。』

2016年に当時の第3721地区ガバナーで、国家統一諮問委員として脱北者への支援を行っていたチョイ・ハエサンさんが、脱北者たちで新しいロータリークラブを設立することを提案してくれました。チョイさんは「韓国社会でのつながりがない私にとって、ロータリーが関係を築く足掛かりになる」と話してくれたんです。またロータリーでは、帰属意識をもって人びとに支援の手を差し伸べる喜びを得ることができるとも言ってくれました。

チョイさんには、新クラブの面倒を見てくれる既存のクラブも紹介してもらいました。そうして2016年7月、蔚山自由ロータリークラブが設立されました。

クラブで最優先となるのは、北からやってくる新たな難民を支援すること、そして、北朝鮮の人たちもまた、平和を願い、奉仕の心をもっていることを韓国や世界中の人びとに伝えることです。ロータリー会員として私たちは、北朝鮮の人民に対する偏見や誤解を解消し、南北間の緊張を緩和することに貢献したいと感じています。』

以上、本日の会長挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

幹事報告

齋藤 高史

○ロータリーレート 108 円

以下本日の理事会にて承認されました。

○1月プログラム

○インタアクトクラブ認証状伝達式開催費用負担。

○インターアクトクラブ年間活動費の捻出について、各種団体への寄付を見直して、インターアクトクラブへ。また、来年度は青少年委員会の事業とする。

○2020-2021年度米山記念奨学生受入要請について、受け入れの方向。

○指名委員会について

■指名委員会

所沢東ロータリークラブ細則第3条1節に従って、下記のとおり指名いたします。

会 長	秋場 孝三郎
会長ノミニャ	梅沢 雅利
副会長	野藤 修三
幹 事	木曾 晴夫
会 計	齊藤 栄二
クラブ奉仕委員長	井川 和豊
職業奉仕委員長	塩尻 繁
社会奉仕委員長	野本 俊光
国際奉仕委員長	長内 英俊
副幹事	藤永 博

こどもとうきち将棋大会 12月8日(日)
所沢市役所 8階会議室





エドガー君も将棋にチャレンジ！



**卓話「米山奨学生で学んだこと、そしてこれから」
元米山奨学生 王 梓 様**

(先週からの続きです、、、)

そして私は平凡で楽しい小学校時代が去り、中高一貫性の上海外国語大学附属外国語学校に入学しました。これが私の人生に大きな影響を与えた出来事だと思います。他の学校は基本外国語として英語を勉強することになりますが、私の中学校と高校は他の学校と違い、英語以外に日本語、スペイン語、フランス語、ドイツ語が選択できます。それに、学校では独自の教育方法が多く、外国との交流も盛んです。当時は中国の学校ではまだ珍しい学園祭、学校内の露店などが年に二回もあります。後に留学を志したのは間違いなくこの環境で育ったからだと思います。

ところで、中学の時では国語の成績が悪かった時期がありました。それを心配した両親がある塾に私をぶち込みました。当時はいやいやですが、その後、中国の古文に夢中になって、今も嗜んでいます。その古文の中に一番好きな文体を今日紹介したいと思います。中国の古文の文体と言え、おそらく最初に思い浮かべるのが漢詩だと思います。

「千山鳥飛絶、万径人蹤滅」(幾千の山々から鳥が飛んでなくなり、何万もの道から人が通る姿が消えた)のような句を読んで景色を想像すれば、茫茫とした雪原に迫られる孤独に共感し、ただの10文字が表せる奥深さに感動するのであろう。

「羌笛何須怨楊柳、春光不度玉門関」(笛で別れの曲を吹いて、春や故郷を懐かしんでも仕方がない。もともと春の風は玉門関まで渡ることがない。)を目にすれば、だれもが果てがない砂漠で国の辺境を守る兵士の宿命を悲しみ、戦争の虚しさを嘆くのであろう。

高校卒業後、日本語を勉強している時に接触した日本の文化、わびさびという美意識、そしてアニメに惹かれて、日本に留学に来ました。そして、四年間の学部時代を過ぎ、修士に進学したときに皆さんと出会えました。あれ以来本当に感謝し切れないほどにお世話になりました。皆さんの心強い支援がなければ、本当に私の留学経験は全く別のものになっていたと思います。皆さんの支援があるからこそ、経済的な余裕そして何よりも重要な心の余裕ができました。この余裕があるからこそ、大好きな日本文化の体験がいろいろできました。



この写真は大峰山という今での女性の立入りが禁止されている「女人禁制」の山に行った時の写真です。腰や肩に綱を通し、絶壁に吊られます。真正銘の命綱を持ってくれたのは一緒に行った友達で、吊られた状態で人生に関する問答をやったり、とてもスリルな文化体験ができました。



そしてこの写真は八月に皆さんと一緒にねぶた祭りに行った時の写真です。ねぶた祭りは昔からとても興味を持っていて、ずっと行ってみたいかっただのですが、遠い青森にありますので、なかなか行く機会がなかったです。今回は武藤さんのおかげでやっ

と念願のねぶた祭りに行くことができました。街中に溢れる跳人と一緒に踊ったことは一生の思い出になったと思います。

そして初めて富士山に登った時から、日本の山に登ることが大好きになりました。日本では山がご神体になっているところが多く、まさに自然の荘厳さや神秘さが感じられます。登山道は余計な開発がなく、程よく自然と人の融合を表しています。まずこの写真は富士山の雲海と火口です。そしてこちらは八ヶ岳からみた富士山です。こちらは北村さんに勧められて紅葉を見に行った潤沢カールです。このような油絵みたいな景色は本当にあったとは思わなかったです。最後は最近北岳に登った時の写真です。



こうしてみればこいつ遊んでいるばかりじゃないかと思われるかもしれませんが、研究の方も一所懸命頑張っています。去年は一年間アメリカの研究所に行きました。サンディエゴに位置して、風景がとてもよく、年中300日ぐらい晴れです。ここでの仕事は非常に過酷で、朝9時から夜2時迄ずっと実験していて、週休0日です。このようなペースで研究しているからこそ、一年間で論文を3報も出しました。その研究の成果を今年の基礎老化年会で発表し、学生優秀賞ももらいました。

奨学生として所沢東ロータリークラブでお世話になり、初めて皆さんと出会ってからもう4年半が経ちました。皆さんのおかげで勉強や日本文化の体験の両立ができて、楽しい留学生活を送ることができました。本当に皆さんに感謝する気持ちでいっぱいです。ロータリークラブについてまだあまり知らなくて不安だった時に、肥沼さんがカウンセラーをやってください、本当にありがとうございました。そして、アクセスの悪い秩父にイベント参加のために車で連れてくださった末山さん、最初の米山の晩餐会と一緒に参加してくださった石田さん、青森旅行を企画し私を誘ってくださった武藤さん、旅行中にベッドまで私に譲ってくださった北村さんの親切さに、本当に今も感動しています。中島さんは私がアメリカに行く前に日本に残る荷物について悩んでいるところ、自分の倉庫を提供してくださいました。このような例は数え切れないほど多く、私の感謝の気持ちも測れないほど大きいです。

これからも皆さんへの感謝の気持ちを原動力として、一所懸命研究し、そして母国と日本の間の架け橋になれるように努力したいです。皆さん本当にどうもありがとうございました。

■ロータリーの友紹介 溝部 晋也

◆札幌北 RC (スリランカでの健康指導)

スリランカでは2000年当時、成人の死因の第一位は口腔がん、原因は噛みタバコ。彼らの生活習慣改善に取り組んだが上手くいかず、子供達に健康教育のための基金を与え、手洗い場、掲示板設置、ヘルスクャンプなどを企画。子供の健康意識の高まりが親に波及し、地域全体の健康増進に発展した。

◆新インターアクトクラブ紹介

埼玉県立所沢高等学校、提唱クラブ：所沢東ロータリークラブ、2019年6月24日結成。

◆LGBTを知る

マスコミ報道や研修・セミナー等の効果もありLGBTの認知度は工場、三井住友信託・所沢支店でもカミングアウト者が2名。しかしながら、同性婚が認められていないのは先進国で日本のみであり、まだまだ偏見や差別は潜在的にある。習慣や常識を変えて理解者を増やすことが重要。

◆友愛の広場

ロータリーとは何ぞや？ どうあるべきか？ などについて静かに考えてみましょう。「入りて学び、出でて奉仕せよ」「ロータリーは人生道場」「フェロウシップを大事にし、例会を大事にする」「職業奉仕、例会出席を第一義とする哲学」「積極的に人生を生きようとする人々の指標であり、人生そのもの」「ロータリーの本来の精神に立ち戻り、あなたにとって「ロータリーとは何か！」と謙虚に、静かに考えることが必要では？」

クラブ協議会「上半期事業報告」

■会員組織委員会 委員長 肥沼 一彦

上期はあまり活動ができませんでした。新入会員、女性会員の確保に向けて本格的に動き出したいと考えております。会員研修について、3、4月頃を予定しております。会員の皆さまのご協力をお願い申し上げます。

■クラブ奉仕委員会 委員長 齋藤 正史

例会プログラムについて、梅沢委員長の努力で興味深い卓話を多数企画致しました。時宜を得た卓話「高齢者による重大交通事故防止」。元米山奨学生の王梓君の卓話。会員参加型として「ヨガによるセルフケアレッスン」「英会話」「書道教室の先生による指導のもうちわに筆で字を書く」など、楽しく学んできました。会員卓話も2回行いました。下期も実施したいと思います。

親睦について、井川委員長を中心に知恵を絞り、7月納涼は赤城山のとんとん広場「ウィンナー作り

体験とバーベキュー」、群馬サファリパーク、こんにやくパークと楽しみました。8月は辰巳 満次郎氏による能楽観賞。前期はこの後サンセットクルーズでのクリスマスパーティを残すのみです。

会報広報について、北村委員長を中心に高橋事務局も含めた炉辺会議を開き、充実した紙面、ホームページを目指しました。

後期は出席の向上、親睦行事の参加率アップを図りながら、委員会をあげて頑張ってください。ご指導、御享禄をお願い致します。

■職業奉仕委員会 委員長 荒幡 雅一

上半期の報告は特にありませんが、志半ばにアフガニスタンで亡くなった中村哲医師の「薬よりも水」という言葉を糧に下半期も努めていきたいと思えます。

■社会・青少年奉仕委員会

委員長代理 野本 俊光

社会奉仕委員会について、ところざわ祭りでの綿菓子販売が台風のため中止になりました。市内5クラブによるこどもとうきち将棋大会は12/8(日)所沢市役所で開催予定です。市内小学校25校78チーム、270名参加予定です。

青少年奉仕委員会について、アメリカより交換学生エドガー君を受入れ、最初のホストファミリー木曾会員宅で3か月お世話になりました。また前年度より計画されていたインターアクトクラブの提唱について、県立所沢高校が認証を受け、1/18(土)に認証伝達式を行う予定です。

■国際奉仕委員会 委員長 上園 俊樹

委員会内にて世界社会奉仕(WCS)プロジェクトの勉強会を実施したが、その過程でWCSプロジェクトが廃止となったことが分かり、今後は国際奉仕プロジェクト全般についての知識を学んでいく事となりました。

ロータリー財団委員会は8/17(土)地区セミナーに参加(新倉会長、塩尻委員長)

「世界ポリオデー」「エンドポリオキャンペーン」について10/24例会報告。また日本スリーデーマーチは台風のため、中止となりました。

ロータリー米山記念奨学会は文化省認可後52年経過し、今年度2019年度は868名の奨学生が採用されました。第3グループ内では新規12名、継続5名、計17名の学生が勉学に励んでいます。当クラブは2015年-2017年迄、王梓君を迎えています。今年度は11/21に卓話をお願い致しました。彼の今後の活躍を期待したいと思います。

ニコニコボックス 第1420回例会 12月5日

新倉 良之 明日より8日まで安養坪村RC訪問で韓国へ行ってきます。8日の子供とうきち将棋大会のお手伝い、よろしく願い致します。

井川 和豊 昨日の北斗杯ではひどい結果でしたが、先週の148人参加のアタックコンペにて、40.43.83でラウンドして、なんと優勝できました。信じられません。賞品が届くのが楽しみです。

梶山 虎雄 先週29日掬水亭での本橋会頭、私、梶山の商工会議所役員退任慰労会を多くの会員参加のもと開催して頂き、大変ありがとうございました。今後は少しでも東RCのお役に立ちたい、ご恩返しをしたいと思います。よろしく願い致します。

北村 隆幸 先日の所沢シティマラソンに参加してきました。おかげ様でなんとか完走しました。

工藤 裕貴 3日火曜日、初めて秩父の夜祭に行ってきました。冬に見る花火はとてもきれいでした。肝心の山車が団子坂を上がるところは人が多すぎて50m離れたところからしか見ることができませんでした。

深井 雅俊 本日早退させていただきます。所沢駅改札内で年賀はがきを売ります。

森田 進二郎 先日、綿菓子機を借用いたしました。ありがとうございました。

本日合計 16,000円 累計額 399,256円

安養坪村RC創立26周年記念例会訪問

2019年12月6日-8日



